

2019年度筑波大学大学院共通科目

国際性養成科目群・シリーズ講義「地球規模課題と国際社会」

感染症・保健医療問題

01ZZ424 英語による講義

コーディネータ：我妻 ゆき子(医学医療系)

- ・国際社会が直面する「感染症・保健医療問題」について取り扱う。
- ・国連が提起した「持続可能な開発にかかる地球規模課題Sustainable Developmental Goals」の中で、Goal 3に関連する課題である。
- ・発展途上国の保健医療問題を分析し、それを解決するための方法を研究する国際保健学の基本を理解する。

実施日時：10/10、17、31、11/14、21 各1-2限

教室：医学地区 医科学棟204室

授業計画：

(我妻 ゆき子／全8回)

「持続可能な開発目標 (SDGs)」、「感染症」、「プロジェクト・サイクル・マネージメント (PCM) 手法」、「国際保健とその歴史」、「人口・リプロダクティブヘルス・栄養」「慢性疾患とリスク」をテーマに講義を行い、また、学生はPCMを用いた国際保健に関するプロジェクト形成・発表を行う。

(近藤 正英／全2回)

「途上国における保健医療問題と優先付け」、「途上国における保健医療制度・医療経済」をテーマに講義を行う。

詳細は大学院共通科目HPを参照のこと

https://www.tsukuba.ac.jp/education/g-courses/detail.php?subject_id=1235

全学大学院生対象、専門外学生も歓迎

受講申込：TWINSから履修登録をしてください。

問合せ：大学院共通科目オフィス(ggec@un.tsukuba.ac.jp)

3 すべての人に
健康と福祉を

